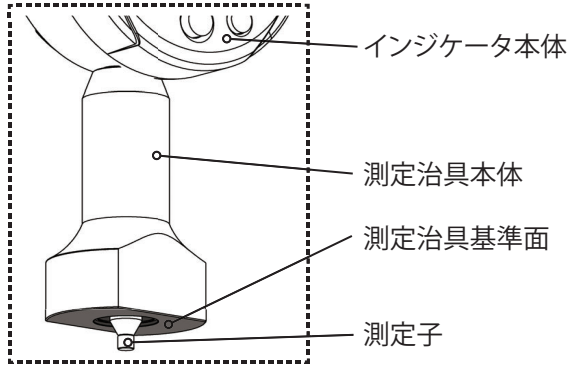


面取り深さ測定器 取扱説明書

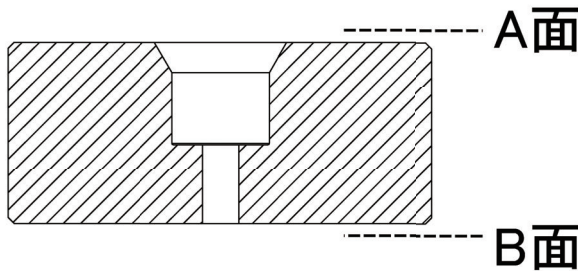
はじめに
インジケータ本体のお取り扱いには同封のインジケータの取扱説明書をよくお読み下さい。また、万一弊社の製造販売に起因する不具合が発生した場合、購入先までご連絡ください。

各部名称

※種類により形状が多少異なる場合があります



マスターゲージ



初期設定

本書1～3は初めて本製品を使用する際に必要な初期設定です。必ず実行してください。

1【電池のセット】

電池を入れてORIGINキーを長押し(2秒)します。

△注意

電池の抜き挿しや交換をすると、すべての設定が初期化されます。



2【プリセット】

- 2.1 治具の基準面の部分にホコリや汚れがないように注意して、測定子が干渉しないようにB面に挿入します。
- 2.2 測定治具基準面をマスターゲージに密着させます。
- 2.3 ORIGINキーを長押し(2秒)で、画面表示を0にします。
- 2.4 測定子を一度離して、もう一度基準面を密着させたとき、0になることを確認します。

3【プリセットの確認】

- 3.1 治具の基準面の部分にホコリや汚れがないように注意して、測定子が干渉しないようにA面に挿入します。
- 3.2 測定治具基準面をマスターゲージに密着させます。
- 3.3 基準面を密着させたまま、測定器を横にスライドさせます。
- 3.4 測定子が穴の側面にしっかりと密着するまで力を加えることで、測定子が揺動し、面取りの深さが測定できます。
- 3.5 測定値がマスターゲージに刻印された数値と一致していればプリセットの確認は完了です。

保守・点検

【マスターゲージで日常点検】

マスターゲージには弊社で検査した際の実測値を刻印しています。全設定値を入力した面取り深さ測定器を挿入して、刻印の値と近似の測定値が表示されれば、正確な測定ができています。

☆重要:本製品で測定の際には、出来るだけ付属のマスターゲージで測定値を確認してからの測定を推奨しております。

△注意

過剰な力を加えて密着させることは測定誤差の原因となります。

面取り深さ測定器の仕様

型式	C-025
精度	±0.02
測定範囲	0~2.5

製品保証について

治具を分解した場合など保証できないこともございますので、ご了承ください。治具の基準面の再研磨やインジケータ・測定子の交換等は、弊社にご相談下さい。

製造元

〒596-0842 大阪府 岸和田市 真上町 241
株式会社 ファム
TEL:072-427-1000(代表) FAX:072-427-3000
Web: <http://www.fam1.co.jp/> Email: fam@fam1.co.jp

【マスターゲージで0セットから数値確認までの手順】

